

【人間社会学部 入学者選抜の基本方針】（公共社会学科・社会福祉学科・人間形成学科）

人間社会学部の入学者選抜には、①一般選抜（前期日程、後期日程）、②学校推薦型選抜、③社会人特別選抜、④国外就学経験者（帰国生）特別選抜、⑤留学生特別選抜、⑥転・編入学試験があります。多様な人材を受け入れるため、複数の選抜方式を採用しています。

① 一般選抜（前期日程、後期日程）

大学入学共通テストによって、高等学校等における教科・科目の学習達成度を評価します。
個別学力試験（小論文）によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

調査書によって、学力を多面的に評価します。

② 学校推薦型選抜：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

英語試験によって、3 技能（リーディング、リスニング、ライティング）を評価します。

調査書、推薦書によって、学力を多面的に評価します。

③ 社会人特別選抜：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

英語試験によって、3 技能（リーディング、リスニング、ライティング）を評価します。

口頭試問によって、出願時の提出書類を参考に、志望動機・専門分野への関心及び理解力・表現力等を評価します。

④ 国外就学経験者（帰国生）特別選抜、⑤ 留学生特別選抜：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

口頭試問によって、出願時の提出書類を参考に、志望動機・専門分野への関心及び理解力・表現力等を評価します。

⑥ 転・編入学試験：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

英語試験によって、3 技能（リーディング、リスニング、ライティング）を評価します。

口頭試問によって、出願時の提出書類を参考に、志望動機・専門分野への関心及び理解力・表現力等を評価します。

【看護学部 入学者選抜の基本方針】

看護学部の入学者選抜には、①一般選抜（前期日程、後期日程）、②学校推薦型選抜、③社会人特別選抜、④全国児童養護施設等推薦特別選抜があります。多様な人材を受け入れるため、複数の選抜方式を採用しています。

① 一般選抜（前期日程、後期日程）

大学入学共通テストによって、高等学校等における教科・科目の学習達成度を評価します。

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

調査書によって、学力を多面的に評価します。

② 学校推薦型選抜：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

英語試験によって、3 技能（リーディング、リスニング、ライティング）を評価します。

調査書、推薦書、英語の資格・検定試験により、学力を多面的に評価します。

③ 社会人特別選抜：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

英語試験によって、3 技能（リーディング、リスニング、ライティング）を評価します。

面接及び自己推薦書によって、志望動機・専門分野への関心及び理解力・表現力等を評価します。

④ 全国児童養護施設等推薦特別選抜：

小論文によって、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。

英語試験によって、3 技能（リーディング、リスニング、ライティング）を評価します。

調査書、推薦書、英語の資格・検定試験により、学力を多面的に評価します。

面接によって、志望動機・専門分野への関心及び理解力・表現力等を評価します。